

釧路工業高等専門学校地域振興協力会

会報

第9号

平成23年(2011)11月

「平成23年度定時総会を開催」

6月21日(火)、平成23年度定時総会が釧路プリンスホテルで開催されました。

釧路高専校長、釧路開発建設部長、釧路市産業振興部長、釧路商工会議所専務理事に来賓としてご臨席いただき、企業会員及び釧路高専関係者等、約50人が出席しました。

当協力会も今年で7年目を迎え、厳しい経済状況が続く釧路において、地域の工業系高等教育機関としての釧路高専に対する地元企業の期待が高まる中、事業報告、事業計画(案)及び役員の新補充選任が満場一致で承認されました。

当協力会企画の釧路高専専攻科学生の特別研究発表会の実施をはじめとする様々な事業など、地域で釧路高専を活用し、支援する取組みの更なる推進を確認しました。

総会終了後は、引き続き懇親会も開催され、地域に根ざした産学連携の発展が期待されます。



(平成23年度定時総会の様子)

目次

・「会長挨拶」	会長 島本 幸一	2
・「釧路高専校長挨拶」	釧路高専校長 岸浪 建史	2
・「釧路開発建設部挨拶」	釧路開発建設部長 本田 幸一	3
・「釧路市挨拶」	釧路市産業振興部長 星 光二	3
・「釧路商工会議所祝辞」	釧路商工会議所専務理事 濱屋 重夫	4
・「平成22年度事業報告」		4
・「平成22年度事業トピックス」		5
・「平成23年度事業計画」		5
・「役員の新補充選任」		5
・「平成23年度事業トピックス」		6
・「新任教員紹介」		7

## 「会長挨拶」

会長 島本 幸一

本日は平成23年度釧路高専地域振興協力会の定時総会にお集まりいただきまして心から厚くお礼申し上げます。

本日は来賓として岸浪校長先生、本田釧路開発建設長、釧路市からは星産業振興部長、そして商工会議所からは濱屋専務理事にもお越しいただき誠にありがとうございます。

釧路高専地域振興協力は、商工会議所が事務局となり、更に釧路市役所が経済界や産業に対して、いろいろな面からフォローをしていただくという形で成り立っていると思います。

各地にもこのような地域の産業界と高専が連携する高専協力会があると聞いていますが、その高専協力会は何をしていくのかと暗中模索の中、他の協力会はおそらく事業のマンネリ化で大変苦勞していると思います。

そんな中、釧路高専地域振興協力は、例年、専攻科学生の特別研究発表会でのプレゼンテーションが行われておりますが、3年4年と継続していくことは大変であります。審査の先生方もわずかに限られた10分間の中で専攻科学生の特別研究のプレゼンテーションを聴き、大変な労力を集中しなければならないわけであり、毎回ご苦勞をおかけしております。しかし、やはり「継続は力なり」で、地域の大事な人材である専攻科学生のために、この事業を継続して行っていきたくと思いますので、ご理解を賜りたいと存じます。

現在、世の中の景気は見えてきませんが、前を見て、明るい気持ちになって物事をとらえていきたいと思えます。自分の心の中で「やればできる」「絶対できるんだ」という気持ちを常に持ちながらやっていけば、自ずと前に少しずつ開けてくるだろうと思っています。

勝とうと思えば必ず勝つ、負けると思えば負けるのですから、そのつもりで頑張っていきたいと思えます。今後ともよろしく願い申し上げます。



(島本幸一 地域振興協力会会長)

## 「釧路高専校長挨拶」

釧路高専校長 岸浪 建史

釧路高専校長の岸浪でございます。

地域振興協力会の皆様方、そして島本会長を初め、皆様方には釧路高専のいろいろな形でお世話になっており、今日まで大きくなってまいりました。

4年に1度ロボコンの地区大会が来年釧路で開催されます。前回の当番の際には地域振興協力会の方々の配慮で学生の懇談の場を設けていただいております。北海道の学生にとっては楽しく有意義な場であったとご報告をいただいております。是非今後もそういった形でご支援いただければと思っております。

また、専攻科特別研究発表会は毎年開催されており、協力会企業の皆様方にご審査いただき、会長賞および優秀賞等、専攻科の学生にとっては大変楽しみにしており、また緊張の中でお褒めのお言葉をいただき、釧路高専を巣立ってっております。本当にありがとうございます。

本会の名称からしますと「釧路高専地域振興協力会」ですので、本来は釧路高専が地域の振興のために協力するという形が一番望ましいということをつけていただいたとは思いますが、実際はその逆で、釧路高専のために地域の方々から大変お世話になっており、地域振興協力会の皆さまには本当に御礼を申し上げます。

今年度定員割れを起こしたということ、先ほど島本会長様からお話がありましたが、207名の受験生がいたのですが、辞退者が22名おり、183名の入学者となり、定員割れを起こしております。ただ、入学試験での最低点は過去3年間で最も高いということで、優秀な学生が183名入ったと、こう理解していただければと思っております。中学校を訪問していますと、平均点が4.0以上、4.0と言いますと、優良可の平均が「良」以上という、そういう成績の生徒をご推薦いただいているということで、出口側の企業就職におきましてもほぼ100%、ほぼというのは1~2名企業を断るものがあり、なかなか100%とならないのです。また進学も国立大学を中心として約4割の学生が高専専攻科を含めて進学しております。

またいろいろな企業に就職しておりますが、なかなか地元の企業に就職するものが少なく是非地場の企業の皆様からも就職のお世話をいただければと思っております。

人材を育成することが釧路高専の役割でございますので、これからますますそういう方向に向けて努力していきたいと思えます。

今日は本当にありがとうございました。



(岸浪建史 釧路高専校長)

## 「釧路開発建設部挨拶」

釧路開発建設部長 本田 幸一

ただいま紹介にあがりまして、釧路開発建設部の本田でございます。今日は釧路高専の地域振興協力会に呼んでいただきましてありがとうございます。

岸浪校長先生より格調高い話でしたが、私は高専のイメージをお話したいと思います。かれこれ50年前になりますが、高校を受験するときに高専を受けようか迷いまして、高専は難しそうだからやめました。そういうわけで、高専のレベルは高いな、難しい学校だというイメージが昔からあります。一方で親戚の中で入学した子もけっこういて身近な学校でもあります。

親の立場で見ると高専はお得な学校という側面があって、昔に比べると4年制大学への編入学がたくさんあり、全国でかなりレベルの高い学校にたくさん編入している。定員割れはしたけどレベルの高い学生がたくさんいる、恐らくPRの仕方によっては、理工系を希望することもにとっては本当に魅力ある学校だと思います。以前函館にも勤務していましたが、高専の先生方その辺のPRが下手かなと思います。

もう少しお得感というのを出すとけっこうレベルが高く地元でいたいという学生がもっともっと高専の方に向くのではないかなと思います。

さきほど島本会長がおっしゃっていましたが、公共事業が少なくなってきましたが、例えば先般国際バルク港に選定されました。地域では機械とか電気電子含めた技術がないと、いいものできないのではないかなという思いがあります。これから高専全体をあげて地域の高度化など、まだまだニーズがあるかと思しますので、うまくマッチングして頑張っていたいただければと思います。

最後になりますが、全国高専のデザインコンテストがあるとお聞きしました。建設業の関係の方もたくさんいらっしゃると思いますが、応援してあげてください。

簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



(本田幸一 釧路開発建設部長)

## 「釧路市挨拶」

釧路市産業振興部長 星 光二

今日のこの席で高専をしっかり支えていこうということで改めて確認ができ、そしてまた高専を中心にしてこの地域の技術力をあげていこうということも、協力会の皆様方と一緒に確認ができたなと思っております。そういう意味で行政の立場でも大変心強いなと思っている次第でございます。本日は蝦名市長が所要のため欠席し、私と石川が出席させていただいております。

地域の中で高専があって、そしてその地域の技術力をしっかり支える部分、あるいは様々な形でアドバイスを受ける部分、そしてそれが地域ととけ込んでいる部分、これは先ほど濱屋専務理事もおっしゃっていましたが、企業誘致にとっても大変武器となっております。東京においてそれぞれの会社を訪問した時でも、私どもが必ず言うのは、釧路高専が地域の中でどんな役割を果たし、そしてなおかつ、工業技術センターが幅広く支援しているかということをお話しし、こういう形の中で、釧路に是非来ていただき、更に一次産業の様々な資源と結びついた中で釧路の技術力を高めていただく、是非御社の中で釧路のこの地位を上げていただくようお願いしたいと、このように頭を下げて企業誘致のPRをしています。

ごくごく高専が身近にあることが我々にとってはあたりまえの形となっておりますが、改めて高専が釧路にあるということ、そしてそれを大事にしなければならないと、もっと言いますと、それをどう活用して地域全体が技術レベルを上げていくか、ここが今我々に試練として求められていると思います。

その中では、協力会の皆さま方と一緒に、地域行政の立場でも一生懸命頑張っていきたいと思っております。そうしなければこの地域は生き残っていけないという大変な危機感を持ってございます。高専の地域振興協力会の会員企業の皆様、そして高専の先生、そして全体が釧路を盛り上げるために、頑張ってください。本日はおめでとうでございます。



(星 光二 釧路市産業振興部長)

## 「釧路商工会議所祝辞」

釧路商工会議所専務理事 濱屋 重夫

今日は釧路高専の地域振興協力会総会が無事終わりました。島本会長様本当にご苦勞様でございました。これまでひっぱってこられたのも、島本会長様のおかげもあると思っております。

そのような中で、本日は初めて開発建設部の部長様がこの総会の懇親会にお越しいただいたということですが、この産業の転換期に助っ人が現れたと、以前、工業技術センターの設立委員会の委員長をやっていただきました。そのとき、釧路の産業どうなるんだと、このままじゃ一次産業おかしくなるぞという時に、技術センターを建てるのを手伝っていただいたという思い出がございます。そうしたら因縁浅からぬ本田部長さんがバルク港湾のときに釧路に来てくれたのです。これは選定をうけましたが、これからが大事なのです。予算確保ができなければ釧路はどうなって行くのだろうという。この産業の転換期のときに、本当に助けていただけるといのは因縁だと思って本当に嬉しく思っております。

釧路高専の地域振興協力会のますますの発展、それから学校は定員割れを起こしましたが、本当に人材を育成している学校でございます、多くの先輩方が社会に出て働いて必ず地域の方に貢献してくださっています。企業誘致の際に大変お世話になったこともわかっております。

最後になりますが、釧路高専地域振興協力会の益々のご発展と、本日ご出席の会員皆様のご健勝、ご活躍を心より祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



(濱屋重夫 商工会議所専務理事)

## 「平成22年度事業報告」

### ＜ものづくり講演会＞.....

「宇宙への夢と新規工学材料の創成」をテーマに、ドーム球場の天井等で利用されている曲面、宇宙の構造について講演会が開催された。

平成22年7月30日(金) 13:30

釧路工業技術センター

講師：名古屋大学 准教授 岡本 茂氏

「宇宙への夢と新規工学材料の創成」

出席者：38名

### ＜高専教員シーズ発表会＞.....

釧路高専新任教員によるシーズ発表会、釧路工業技術センターと企業の共同研究及び釧路高専の産官学金連携活動について発表会の開催

平成22年10月18日(月) 15:00

釧路工業技術センター 出席者：27名

講師：釧路高専機械工学科

准教授 川村淳浩氏

助教 前田貴章氏

### ＜MADE IN KUSHIRO第9回釧路地場工業展示会＞.....

地元企業による地場産業品が多数出展し、盛大に開催された。出席者816名

平成23年2月5日(土)・6日(日) 10:00

釧路市観光国際交流センター

### ＜専攻科特別研究発表会＞.....

専攻科学生による特別研究発表において審査を行い、優秀な研究に対し、会長賞、特別賞、奨励賞が授与された。出席者136名

平成23年2月25日(金) 13:30

釧路プリンスホテル

### ＜表彰式＞.....

機械、電気、電子、情報、建築学科より推薦された卒業生5名に会長賞が授与された。

平成23年3月17日(木) (釧路高専卒業式)

出席者180名

### ＜インターンシップ受入> (各企業).....

学生のインターンシップの受入れに対する支援

会員企業の14社(19名受入)が協力

受入学生 4年生15名、専攻科学生4名

## 「平成22年度事業トピックス」

### ～専攻科学生特別研究発表会・交流会～

地域が技術者を育て支援する取組として、専攻科学生が研究成果を地域に発信する場として、平成22年度産官連携推進事業「専攻科学生特別研究発表会」を平成23年2月25日に釧路プリンスホテルで開催しました。

発表会は、協力会会員をはじめ、学生の保護者及び釧路高専教職員等、約100人の出席を得て行われました。建設・生産システム工学専攻及び電子情報システム工学専攻の2年生26人が2年間の集大成となる特別研究の成果を口頭にて、また、1年生27人は現在の研究内容をポスターにまとめて発表しました。

発表会終了後の専攻科学生を囲んでの交流会では、釧路高専地域振興協会会長より、最も優れた取組み及び特徴のあるユニークな研究に対して会長賞・特別賞・奨励賞の表彰が行われました。また、2年生全員のスピーチなどもあり、盛会のうちに終了しました。



(専攻科2年生による口頭発表の様子)



(専攻科1年生によるポスター発表会場)



(会長賞を受賞した専攻科2年生)

## 「平成23年度事業計画」

1. 技術セミナー・勉強会の開催〈釧路高専を活用した人材育成〉(セミナー、講演会、出張講義、技術懇談会、人材育成研修会等)
  - ・釧路地区技術士育成セミナー(技術士養成支援講座)
  - 対象者：平成23年度技術士(建設部門)二次試験受験予定者
2. 企業訪問による技術相談
  - ・釧路工業技術センターとの連携を深め、積極的に展開するため企業訪問を実施する。
3. 釧路高専との共同研究の推進
4. インターンシップの受け入れに対する支援
5. 学生の研究発表会の開催及び表彰
  - (1)専攻科学生の特別研究発表会および表彰
  - (2)本科卒業生に対する表彰
6. 会員企業による産学連携(CO-OP)教育の支援
  - (1)企業トップによる専攻科特別講演
  - (2)本科低学年の就職ガイダンス講師
  - (3)企業人材活用によるCO-OP教育
7. 技術振興・地域社会の発展に関するイベントの参加
8. 地域技術力等の情報発信(会報の刊行等)

## 「役員の新補充選任」

平成23年度定時総会において、島本会長が留任したほか、顧問・幹事の交代および副幹事長の役職の変更に伴い役員の新補充選任が行われました。新役員は次のとおりです。

顧問	岸浪 建史	釧路工業高等専門学校 校長
	蝦名 大也	釧路市長
	村井 悟	釧路総合振興局 局長
	本田 幸一	釧路開発建設部 部長
	山本 壽福	釧路商工会議所 会頭
会長	島本 幸一	釧路地域工業振興協会 会長
副会長	鈴木不二男	(社)釧路地方林業会 会長
	阿部 信之	釧路市建設事業協会 会長
	濱屋 重夫	釧路商工会議所 専務理事
幹事長	残間 順雄	釧路鉄工協会 会長
副幹事長	岡本 憲明	(株)三ツ輪商会 代表取締役 社長
	綿貫 幸宏	釧路工業技術センター センター長
幹事	内藤 勉	日本製紙(株)釧路工場 取締役釧路工場長
	藤村 哲司	王子製紙(株)釧路工場 参与釧路工場長
	山角 浩司	北海道電力(株)釧路支店 支店長
	両角 幹彦	釧路ガス(株)取締役社長
	北島 哲夫	(社)釧路水産協会 会長理事
	河村 信幸	釧路地区農業協同組合長会 会長
	杉江 豊	(株)釧路製作所本社工場 執行役員橋梁部長
	中島 太郎	釧路コールマイン(株)代表取締役
	長江 文男	長江建材(株)代表取締役会長
	伊藤 正志	(株)富士計器代表取締役
	佐藤 厚	(株)ニッコー代表取締役
	濁沼 英一	宮脇土建(株)代表取締役
	山中 博	葵建設(株)代表取締役社長
	天方 智順	東工業(株)代表取締役
	宮田 昌利	サンエス電気通信(株)代表取締役
	白崎 義章	白崎建設(株)代表取締役社長
	西村 智久	釧路工業(株)代表取締役
福井 克美	トーワ計装(株)代表取締役会長	
伊貝 正志	釧路総合印刷(株)代表取締役	
長田 武興	近藤林業(株)代表取締役	
得地 吉尾	得地ファニチャ工業(株) 代表取締役	
高尾 實	タカオ工業(株)代表取締役会長	
荒井 誠	釧路高専地域共同テクノセンター センター長	
高橋 剛	同 副センター長	
監事	佐藤 優	釧路信用金庫 理事長
	加納 則好	(株)加納工務店 代表取締役

平成23年6月21日現在

企業会員 90社 個人会員120人 (H23.9.1現在)

## 「平成23年度事業トピックス」

### 1. 釧路高専地域振興協会講座(特別ゼミナール講義)を実施

釧路高専の専攻科「特別ゼミナール」の講義が平成23年9月14日(水)に(株)加納工務店代表取締役加納則好氏により実施されました。

この講座は、会員企業の経営者や技術者が専攻科学生に対し、職業感や起業意識の育成等を図るため、体験・実務的な講義を行うもので、釧路高専岸浪校長から「特命教授」の発令を受けて講義しました。

加納代表取締役は「私の履歴書」、「会社はどんな人間をもとめているか」と題して講義し、学生は現場の企業経営者の講義に熱心に聞き入り、大変有意義な講義でした。



(専攻科学生に講義する加納代表取締役)

### 2. ロボコン全国大会出場へ

10月9日(日)に全国高専ロボットコンテスト2011北海道地区大会が苫小牧高専体育館で開催されました。

釧路高専から出場したAチーム「Krebs-BA〜ン(クリプス バーン)」が北海道地区大会で優勝し、全国大会への出場権を獲得しました。

全国大会は11月20日(日)に東京の国技館で行われます。

また、釧路高専 Bチーム「Reexamination(リイグザミネーション)」は1回戦で敗退しましたが、奨励賞を受賞しました。



全国大会への出場を決めたAチームのメンバー  
(向かって左側)

### 3. デザコン2011 in北海道 及び

#### 設計教育高度化ワークショップ開催

平成23年11月12日(土)・13日(日)の両日にわたり、釧路高専を担当校として、釧路市観光国際交流センター及び釧路市交流プラザさいわいにおいて、全国から学生及び教職員約800名が集い、技術力とプレゼンテーション能力を競いました。

この大会には、地域振興協会からも協賛を行い、成功裏に終わりました。

皆様のご支援に感謝いたします。

釧路高専の結果については、以下のとおりです。

#### ○デザコン2011 in 北海道

環境デザインコンペティション部門、構造デザインコンペティション部門、空間デザインコンペティション部門及びものづくりコンペティション部門の4部門で343名の学生が競い合い、釧路高専は、ものづくりコンペティション部門において紙で作った「アイヌの楽器」により、審査員特別賞を受賞しました。



(審査員特別賞を受賞した学生と作品)

#### ○3次元設計造形コンテスト

設計教育高度化ワークショップの一環として実施された学生の3次元設計造形コンテストにおいて、全国から13校がエントリーして競い、釧路高専は見事、優勝を勝ち取りました。



(優勝した学生と岸浪校長、荒井教員)

## 「新任教員紹介」

釧路高専新任教員をご紹介します。

それぞれの教員がもつ研究シーズについて、技術相談をお受けします。

「研究テーマ」「お役に立てること」を掲載しますので、是非ご活用下さい。

また、釧路高専全教員の研究シーズを釧路高専ホームページにて公開しています。

お気軽にご相談下さい。 <http://www.kushiro-ct.ac.jp/office/hp/seeds/seeds.html>

※連絡窓口 釧路高専総務課 研究協力室

TEL 0154-57-7216 FAX 0154-57-5360 E-mail kenkyu@office.kushiro-ct.ac.jp

### 一般教育科(現代社会) 准教授 大石 玄



出身地：北海道札幌市  
趣味・特技：美術館巡り  
アニメ鑑賞

#### 「研究テーマ」

産業社会における〈生き方〉考える

#### 「お役に立てること」

- ・労働問題に関する助言

### 一般教育科(数学) 准教授 宮毛 明子



出身地：埼玉県朝霞市  
趣味・特技：ドライブ

#### 「研究テーマ」

素粒子論(超対称性)の研究

#### 「お役に立てること」

- ・物理に必要な数学のアドバイス

### 機械工学科 准教授 川村 淳浩



出身地：北海道上士幌町  
趣味・特技：パソコン

#### 「研究テーマ」

省エネと再生科のエネルギーによる道東(北海道東部)地域の低炭素化

#### 「お役に立てること」

- ・省エネ、石油代替、再生可能エネルギー
- ・エネルギー変換、環境負荷・経済性評価

### 機械工学科 助教 前田 貴章



出身地：北海道室蘭市  
趣味・特技：ドライブ

#### 「研究テーマ」

生体医用光学 ～光計測と光伝搬シミュレーション～

#### 「お役に立てること」

- ・生体組織の工学モデリングとモンテカルロシミュレーションを用いた分光特性の解析
- ・簡易なヘルスマニタリングシステム開発

### 電気工学科 教授 小松 正明



出身地：長野県長野市  
趣味・特技：ドライブ、  
バイクツーリング、  
読書、水泳

#### 「研究テーマ」

直流電力システムと宇宙応用

#### 「お役に立てること」

- ・上記に関する技術相談、講演・講義

### 電気工学科 助教 本田 匠



出身地：北海道釧路市  
趣味・特技：パソコン、  
ソフトウェア開発

#### 「研究テーマ」

カラー情報を使用したロバスト画像照合

#### 「お役に立てること」

- ・画像処理、画像照合に関する講義・質問
- ・視覚トラッキングに関するご質問